

国立大学法人東京外国語大学
アジア・アフリカ言語文化研究所教員募集要項（人文知の社会との共創）
2022-06-07

1. 採用予定者

1名（准教授または助教）

2. 採用条件

准教授の場合、任期は定めない。

助教の場合、任期5年、再任不可。ただし、任期4年目以降に審査を経てテニユアを取得し、准教授に昇任できるテニユアトラック制が設けられている。

3. 応募資格

- (1) 応募者は、アジア・アフリカ地域を研究対象とする文化人類学の優れた研究業績を有し、フィールドサイエンスの手法の開拓、および人文知の社会との共創のためのプラットフォーム構築に貢献できる者とする。学際的・応用的な研究に意欲的である者が望ましい。
- (2) 応募者は、博士の学位を有するか、採用予定日までに取得見込みである者、または、これに準ずる業績を有する者とする。
- (3) 応募者は、研究遂行上、アジア・アフリカ地域と緊密な接点を保持していることを条件とする。
- (4) 応募者は、本研究所が重点を置く研究活動および諸事業を担い、かつその発展に寄与することができる者とする。
- (5) 応募者は、本研究所の共同利用・共同研究課題を積極的に推進し得る者とする。
- (6) 応募者は、業務に支障のない日本語能力を有する者とする。

4. 採用予定年月日

2023年4月1日

なお、相当の理由があれば、着任時期について考慮することがある。

5. 待遇

- (1) 給与は、年俸制による。
- (2) 勤務形態は、1日7時間45分を労働時間とみなす専門業務型裁量労働制を適用する。
- (3) その他の就業条件については、国立大学法人東京外国語大学の規則及び関連規定に従う。

6. 提出書類

職位を指定して応募すること。ただし准教授と助教の双方に応募することができる。

すべて PDF 形式で提出すること。

下記の書類のうち (1)、(3)、(4) は日本語で作成すること。

(1) 履歴書 1 通

- 市販の横書き用紙（もしくは、それに準ずるもの）を使用し、顔写真を添付する。
- 1 ページ目の左上に「人文知の社会との共創（応募する職位名）」と明記する。
- （記載例 1）「人文知の社会との共創（准教授）」
- （記載例 2）「人文知の社会との共創（准教授と助教の双方）」
- 住所のほかメールアドレスを明記する。
- 学歴の末尾に、研究において使用できる言語を記載する。

(2) 博士学位記の写し、もしくは、博士学位請求論文を提出し受理されていることを証明する文書の写し 1 通

該当する場合のみ提出すること。

(3) 研究経歴 1 通

用紙サイズ A4 判、横書き 4000 字以内。

海外でのフィールドワークに基づいた研究の経歴・実績を中心に記載すること。

これまでに交流を持ってきた国内外の研究機関や、本研究所の共同研究に参加した経験があれば、それに言及すること。

(4) 研究計画書 1 通

用紙サイズ A4 判、横書き 4000 字以内。

次の 2 点について記載すること。

- 共同利用・共同研究の国際的拠点である本研究所でどのような共同研究を組織するか
- 2022 年 10 月に発足予定の TUF_S フィールドサイエンスコモンズ (TUFiSCo) * においてフィールドサイエンスの手法の開拓や人文知の社会との共創と関連してどのような研究活動を行うか

作成にあたっては本研究所で遂行中の[全所プロジェクト](#)、および[共同研究等](#)を参照のこと。

* [TUFiSCo](#) とは

TUFS フィールドサイエンスコモンズ (TUFiSCo) は全所プロジェクト「トランスカルチャー状況下における分極と共生の解明：アジア・アフリカの人々とともにつくる人文知の「共有」と「対話」のプラットフォーム構築」を推進する主体として2022年10月に発足予定の組織です。この組織は、アジア・アフリカ言語文化研究所、東京外国語大学の様々な組織、および、国内外の連携機関との協働の中核としての機能を持つとともに、特に次の3点の活動を重点的に担う予定です。

- (1) フィールドサイエンスの手法を開拓してゆくこと、そしてその成果を広く社会と共有してゆくこと。
- (2) AA研が1990年代から構築・公開してきたデジタルリソースの利活用を進めるとともに、デジタルヒューマニティーズによる新たなアジア・アフリカ研究の可能性を追求すること。
- (3) 東京外国語大学における研究によって得られたデータの管理や利活用に関するポリシーやガイドラインの策定において主導的な役割を担うこと。

(5) 業績

- (i) 業績一覧表 1通
- (ii) 主要業績 3点

(6) 参考意見を聞くことのできる研究者2名の氏名・所属・連絡先一覧 1通

7. 選考方法

第1次審査として書類選考を行い、第1次審査合格者を対象として面接による第2次審査を行う。

面接は10月29日(土)を予定。面接対象者には10月中旬に電子メールにて連絡する。(面接の際の交通費は支給しない。なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止に関わる取組等により面接対象者の来学が難しい場合には、オンラインによる面接を行う。)

8. 選考結果通知

2022年12月下旬(予定)

通知は電子メールにて行う。

9. 提出方法

(1) エントリー

応募者は、下記10のメールアドレス宛にエントリーメールを送付する。その際、件名を「エントリー(人文知の社会との共創)」とし、本文には返信先のメールアドレスを

明記すること。

エントリー期限：2022年8月17日（水）

(2) アップロード URL の通知

エントリーメールの受信後、本研究所より応募者のメールアドレス宛に、提出書類をアップロードするための URL が通知される。

エントリーメールの送信後、3 日間（土日祝及び夏季一斉休業期間 8/9-8/12 を除く）以内にアップロード URL が通知されなければ、下記 10 のメールアドレス宛に連絡すること。

(3) 提出書類のアップロード

提出書類ごとに PDF 化し、各ファイル名に応募者の氏名を含め、指定された URL にアップロードする。

書類提出期限：2022年8月31日（水）

(4) 受領確認のメール通知

書類の提出後、本研究所から応募者宛に受領確認のメールを送付する。

書類の提出後、1 週間（土日祝及び夏季一斉休業期間 8/9-8/12 を除く）以内に受領確認メールが届かない場合には、下記 10 のメールアドレス宛に連絡すること。

10. 応募者のエントリー先ならびに本募集に関する問合せ先

jinji-aa@tufs.ac.jp

- 質問については、必ず電子メールでお願いします。
- メール不着の事例がありますので、問い合わせ後 3 日（土日祝及び夏季一斉休業期間 8/9-8/12 を除く）以内にこちらからの返信がない場合は、再度電子メールにてお問い合わせください。
- 電話によるお問い合わせには、お答えできません。

《個人情報の取扱いについて》

本公募に関連して提出された個人情報については、本学の規程に従って適切に管理し、選考の目的以外には使用しません。